

第19回島根県中学校バレーボール指導者の集いの様子

日 時 令和6年2月17日(土) 第1部 13:30~16:00 (指導者対抗バレーボール大会)
第2部 18:00~18:30 (中学連盟総会)
第3部 18:30~20:30 (懇親会)

今年も開催されました、中学校バレーボール指導者の集い。コロナ過で令和元年度に行ったのを最後に中止を続けていましたが、今年久しぶりに開催しました。この集いは元専門委員長の石倉一男先生が立ち上げられたもので、今回で19回目を迎えました。中学校の指導者が年に一度、バレーボールのゲームを通して交流を図り、東西に長い島根県の指導者の団結を強めようと始まりました。

バレーボール大会は松江地区チーム、出雲地区チーム、石見地区チームの3チームに分かれ、男女混合の試合形式です。ボールは中学生のものを使用し、ネットの高さは220cm、女性プレイヤーのアタック、ブロックは2点、などのオリジナルルールで行っています。日頃は生徒の指導に専念されている、指導者の方々の素晴らしいプレーの連発で、見ごたえのあるゲームが繰り広げられました。63歳~23歳までの指導者の方がコートの中で汗を流す素晴らしい大会となりました。結果は「優勝：松江地区、準優勝：出雲地区、第3位：石見地区」となりました。

第2部では来年度の計画や大会運営についての報告・検討を行いました。

そして第3部では、島根県バレーボール協会名誉会長をお迎えし、懇親会を行いました。指導に関する情報交換や、昔話をベースに今後の島根県中学校バレーの未来図を描く、意義ある会となりました。

第20回記念大会が素晴らしい大会となるよう、中学校の指導者の皆様、令和6年度のごんばりましょう。

また、今年度も中学連盟の活動に、ご理解とご協力をいただきました皆様、ありがとうございました。来年度もよろしくお願いいたします。

